

2016年12月15日

各位

一般社団法人 低炭素エネルギー技術事業組合
常務理事 岩淵 光男

CO₂削減ポテンシャル診断 診断機関候補向け説明会
ご参加のお願い

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社はこの度、環境省より委託を受け、来年度以降に向けた **CO₂削減ポテンシャル診断事業への参画のための説明会**を実施いたします。

本説明会では、診断機関に必要なインセンティブやその要件及び手続きについて説明いたします。また診断事業を円滑に進めるためのガイドラインの説明も行います。

つきましては、**診断機関としての技術と知見をお持ちの貴社**には、是非とも説明会にご参加をいただき、**新たなビジネスチャンスとしてCO₂削減ポテンシャル診断事業**への参画・実施をご検討いただきたくご案内する次第です。

お手数ですが、別紙の申込書にご記入の上、事務局までご返送下さい。何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

【CO₂削減ポテンシャル診断事業 診断機関候補向け説明会】

日 時：2017年1月11日(水) 13時半～15時半 (13時開場)

会 場：静岡県産業経済会館 第1会議室

参加費：無料

事務局：〒163-0237 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 37

一般社団法人低炭素エネルギー技術事業組合企画調査部

中島、山内

TEL：03-5909-0677

株式会社グリーン・パシフィック (共同委託先)

藤森、山田

TEL：03-5381-1015

CO₂削減ポテンシャル診断事業 診断機関候補様向け説明会 プログラム

日時：2017年1月11日(水) 13時半～15時半(13時開場)

会場：静岡県産業経済会館 第1会議室

静岡市葵区追手町44番地の1

TEL：054-273-4330

<http://www.sankei-kaikan.jp/>

時間	項目	担当者
13：30～13：35	開会	事務局責任者
13：35～14：30	<ul style="list-style-type: none">・CO₂削減ポテンシャル診断事業の概要 ポテンシャル診断とは何か、診断事業の流れ・診断機関へのインセンティブの紹介 診断機関として登録するメリット・どうすれば診断機関になれるか？ 求められる資質、能力、必要な手続き・ガイドラインの特徴と活用方法のポイント	事務局
14：30～15：30	質疑応答・個別相談	事務局、参加者

ご参考：関連サイト

○一般社団法人低炭素エネルギー技術事業組合(LCEP)ホームページ <http://www.lcep.jp>

LCEPは平成27年度・28年度の環境省「CO₂削減ポテンシャル診断事業」の執行団体。
平成28年度のCO₂削減ポテンシャル診断事業の募集要領等の情報も記載。

○事業者のためのCO₂削減対策Navi <http://co2-portal.env.go.jp/>

事業者によるCO₂削減対策や節電対策を支援するため、CO₂削減ポテンシャル診断事業で得られた情報を発信。下記のガイドラインもここからダウンロード可。

○CO₂削減ポテンシャル診断ガイドライン <http://co2-portal.env.go.jp/guideline/>

診断を行う機関が、正確で信頼性が高く、実効性のある診断を行うために必要な事項をまとめたもの。受診事業者の参考にもなる。

返送先 kikaku-ml@lcep.jp 又は Fax : 03-5909-0678

参加申込書

申し込み期限 : 1月5日(木)までにお送りください

CO₂削減ポテンシャル診断事業 診断機関候補向け説明会に参加します

静岡会場 : 1月11日(水)

会社・団体・組織名 (必須) :

氏名	役職	電話	E-mail (必須)

※欄が足りない場合は別紙(書式自由)でお送り下さい。

質問事項

- ・事前に何かご質問があれば、下記に記載してください。
- ・ご質問は当日でも可能です。



環境省CO₂削減ポテンシャル診断



診断機関 募集中!

CO₂削減ポテンシャル診断で地域の中小企業を応援しよう!

環境省では平成22年度から温暖化対策としてCO₂削減ポテンシャル診断を実施しており、診断ができる企業・団体を募集しています。

診断機関に登録すると...

地域での知名度が向上し、ビジネス拡大につながります!

登録情報が公開されます

診断機関と受診希望事業者が互いに情報を取得できます!

診断機関リスト公開
希望事業者リストを限定公開

診断の共同実施が可能です!

得意・不得意分野を補完
都市と地方の連携

診断結果報告書ツールが利用できます!

診断結果報告書の作成
CO₂排出削減量の計算
費用対効果の計算が容易に!

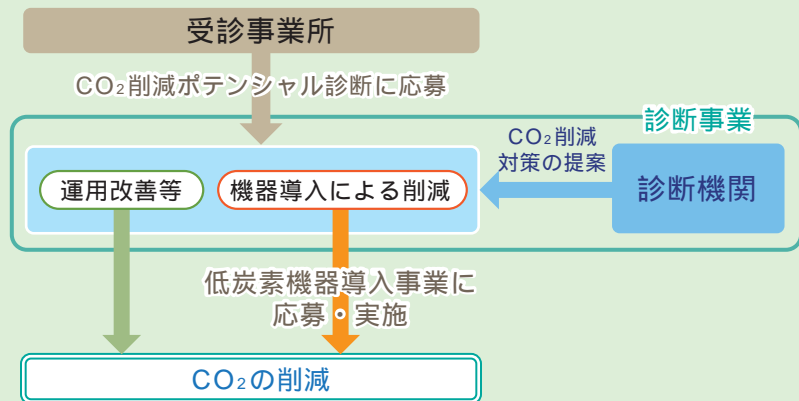
診断機関の登録には要件審査があります。

CO₂削減ポテンシャル診断事業とは

プロの診断機関が、エネルギー計測、有効な設備導入の具体的な対策や運用改善の提案、対策実施に係るコストやCO₂削減効果の試算等を実施します。

診断事業の実施を支援することにより、設備機器の効率的な運用や低炭素機器の普及の促進、CO₂排出量の削減を目的としています。

事業の流れ



これまでの実績

H22年度から27年度までに1,400件以上の事業所で平均10%以上のCO₂削減につながる診断結果が得られ、多くの対策が実施されています。



CO₂排出量の削減 地域経済循環の拡大

環境省
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(CO₂削減ポテンシャル診断事業)
による支援

平成29年度も実施予定!

環境省 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (CO₂削減ポテンシャル診断事業)

平成28年度の場合

環境省が選定する診断機関による「CO₂削減ポテンシャル診断ガイドライン(平成27年度策定)」に沿ったCO₂削減診断の実施並びに診断結果に基づいた削減対策実施案の策定に対して支援を行うものです。

補助金の額(上限額)

100万円
(計測ありの場合)

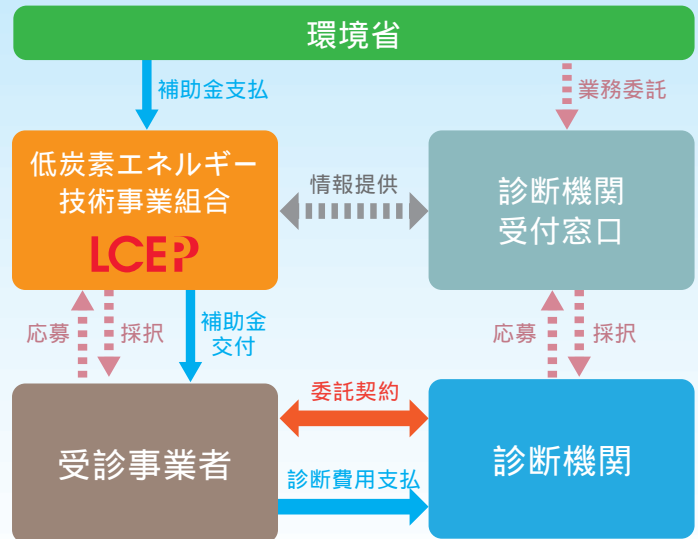
事業の対象

年間CO₂排出量50トン以上3,000トン未満の工場・事業場

平成28年度の実績

採択数：557件 (応募件数：606件)

補助金の仕組み



計測・診断の状況



室内のCO₂濃度計測*



計測器取付*



排ガスのO₂濃度計測**



排ガス温度の計測**

写真提供：*有限会社皆生菊萬 **真和興業株式会社

CO₂削減ポテンシャル診断 関連サイト

- ▶ 事業者のためのCO₂削減対策Navi
<http://co2-portal.env.go.jp/>

事業者におけるCO₂削減対策や節電対策を支援するため、「CO₂削減対策チェック」、「自己診断ガイドライン」、「診断事例集」、「セミナー講演資料」等の情報提供を行なっています。

- ▶ 平成28年度CO₂削減ポテンシャル診断診断機関リスト
http://www.eccj.or.jp/potential/shindankikan_rev6.xls

平成28年度CO₂削減ポテンシャル診断事業に採択された診断機関の一覧を公開しています。

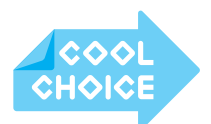
環境省CO₂削減ポテンシャル診断事業に関するお問合せ

LCEP 一般社団法人 低炭素エネルギー技術事業組合 <http://www.lcep.jp/>

住所：〒163-0237 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル37階 TEL：03-5909-0677 FAX：03-5909-0678

お問い合わせURL：http://www.lcep.jp/post_gyomu/inquiry_gyomu.html

お電話によるお問い合わせ受付時間：9時30分～12時及び13時～17時 月曜～金曜(土日、祝祭日除く)



未来のために、いま選ぼう。